

すれいた

いゝか映画で見た 白樺の林

行つても行つても フレック白い木 木

小葉島の葉木かゆらねる

今にも小鳥が つかまをまじらうた

秋末遺跡で見た 木目もまじらう

胃がもよほしをたちあや ちあしとくした不酔

現在 信じている空を 不造建築だ

永をいを入れた引上げ ちり

木付 ~~木~~ 帯とすくくしたるのあ

考えて千丘う身がさうりに 心うばりた

もりのあ

ルノアールの田舎でうあどり ぶとりぬ

の景色 三平の 水ねくの ちり

茶にまつとあいのこすかそく

絵ばかりでるい 布もだ 手帳りや布

その 紋様のあやし

買の右ばかりのマフラー 心ゆくすきや布と

あり方をあかた デザインの ちりかさ

送らねて来たあ葉るの フ、チかチ

目やまのあはれいりあやしいべにアキの
 中は白い花をみよあはれいりあやしい
 下しブルのこころもあはれいりあやしい
 花かたは
 ながれりるよ何とも思ふことある
 前をうけと見るとたつたあはれいりあやしい
 その甲のうき話恋するにうきあはれいりあやしい
 心此のうき話恋するにうきあはれいりあやしい
 心も美しくあはれいりあやしい

2119
 12/2